

**東京大学先端科学技術研究センター 先端教育アウトリーチラボ
特任助教又は特任研究員（特定有期雇用教職員）募集要項**

職名及び人数	特任助教又は特任研究員 1名
契約期間	令和8年4月1日以降 ～ 令和9年3月31日
更新の有無	更新なし
試用期間	採用された日から14日間
就業場所	東京大学先端科学技術研究センター 先端教育アウトリーチラボ (東京都目黒区駒場 4-6-1) 変更の範囲：【特任助教】 本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。） 【特任研究員】 原則同一部局内
業務内容	先端教育アウトリーチラボが自治体からの受託により実施する、域内の高校教員全てを対象とする「新たな教員のあり方及び育成に関する調査研究及び研修の実施」を行う。実施にあたっては、依頼元の自治体及び本学他部局と密に協業するほか、国内外の専門家との連携、プロジェクトに関する会議運営や進行管理業務のほか、報告書等の執筆も行う。 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある。
就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
賃金等	年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額40万円～50万円（資格、能力、経験等に応じて決定する）、通勤手当（原則55,000円/月まで）
加入保険	法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
応募資格	1) 博士の学位を有すること、または取得見込みであること。 2) 日本の中等教育に関する知識及び研究ノウハウを十分に有すること。 3) 海外での実地調査（英語でのインタビューを含む）や、プロジェクト・リーダーを始めとする関係者とのコミュニケーションを円滑に行えること。 4) 会議資料等の作成も円滑に行えること。
提出書類	1) 東京大学統一履歴書（以下の URL からダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2) 業績リスト（様式任意） 3) 研究・活動実績の要約（A4で1枚）
提出方法	上記書類の電子ファイルを添付の上 E メールにて、タイトルは「高校改革プロジェクト特任助教応募」として以下まで送付ください。 mori@dir.rcast.u-tokyo.ac.jp ※2～3日以内に受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。
応募締切	令和8年1月28日（水）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施。

	対象者が見つき次第、締め切る可能性あり。
問い合わせ先	〒153-8904 東京都目黒区駒場 4-6-1 東京大学先端科学技術研究センター 先端教育アウトリーチラボ 担当：森 e-mail: mori@dir.rcast.u-tokyo.ac.jp
募集者名称	国立大学法人東京大学
受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。 ・産前・産後休暇、育児休業又は介護休業を取得した場合の契約期間の取扱い：産前・産後休暇及び育児休業による中断期間分の雇用延長はしません。 ・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。